

取扱説明書

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

■装着可能車種と製品の仕様

<input type="checkbox"/> 適合車種	TOYOTA	GR ヤリス	(GXPA16 / G16E-GTS)	2020/09-
	TOYOTA	GR カローラ	(GZEA14H / G16E-GTS)	2022/12-
	LEXUS	LBX MORIZO RR	(GAYA16 / G16E-GTS)	2024/08-

※適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧ください。

製品名称 : BLITZ SUCTION KIT

製品番号 : 55717 / 55737

■お願い！

- ・本取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に装着前並びに組み立て前に必ずお読み下さい。
- ・製品の装着にあたっては取り付け作業者が責任を負うこととなります。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、認証整備工場などの資格のある専門店で作業を行って下さい。

■はじめに確認して下さい！

- ・本製品は表記パーツリストに記載された部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- ・本製品を落下させた場合や、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。
- ・作業に取りかかる前に必ず純正部品(ホースやバンド等)に変形、割れ、ひび等の劣化が無い点検を行って下さい。もし異常や不具合が生じていたら新品の純正部品に交換して下さい。またガスケット、シール類は再使用せず新品の純正部品に交換して下さい。

■重要事項

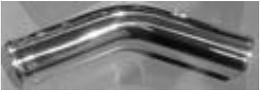
- ・本製品はノーマル車種を基準に製作されています。メーカー純正部品及び弊社製品以外の社外品(マフラー、ECU、パイピングKIT、ブローオフバルブ等)を装着されている場合の製品の不具合、マッチングの不具合、破損等に関して一切保証は致しかねます。またこれら社外品を装着している場合や事故歴のある車種は本製品の装着ができない場合があります。
 - ・車種の個体差によりコンピューターセッティングが必要な場合もありますのでご了承下さい。
 - ・車種によってボルト、ナット等の部品は再使用できない場合があります。自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)の記載内容を確認し指示に従って、指定された締め付けトルクでトルクレンチなどを使用して確実に取り付けして下さい。
 - ・作業は自動車メーカー発行の作業手順書修理書の記載内容を確認し指示に従って行って下さい。
 - ・本製品を指定の車種以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
 - ・異物の混入によるエンジン破損を防止する為に作業中は各部品に封をする等、異物が入らないよう注意して下さい。
- ※本文中の純正部品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

■警告

- ・作業時は平坦かつ安全な場所でパーキングブレーキ等を作動させて車両を確実に停止させて下さい。
- ・必ずエンジンを停止させ、エンジン及び周辺部品が完全に冷えた状態を確認してから作業を行って下さい。
身体障害及びやけどの原因となります。

■注意

- ・品質には万全を期しておりますがパイプの中にバフの研磨剤等が付着している事が稀にあります。
事前に点検、洗浄を行ってから取り付けて下さい。
- ・誤った手順で作業を行った場合、エンジンチェックランプ等が点灯する場合がございます。その際はディーラーや販売店に入庫する必要がある場合がございますので予めご了承下さい。

パーツリスト							
①サクシオンパイプ		②シリコンホースφ83		③シリコンホースφ80		④ホースバンド	
	x1		x1		x1		x4
⑤結束バンド							
	x2						

■純正部品の取り外し

※必要に応じて取り外したホース及びパイプ類に向き合わせのマーキングを行いながら作業を行って下さい。

※取り外した部品は必ず保管して下さい。

- 1) バッテリーのマイナス端子を切り離して下さい。詳細については自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)の記載内容を確認し指示に従って作業を行って下さい。LBX は e ラッチシステムによるキーの閉じ込めに注意して下さい。

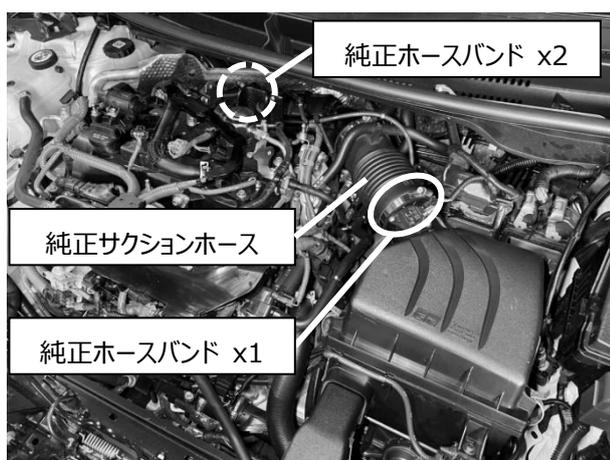


図 1



図 2

- 2) 純正ホースバンドを 3 ケ所緩め、ボルト 2 ケ所を取り外し、純正サクシオンホースに取り付けられているホース類を取り外したのち、純正サクシオンホースを取り外します。(図 1、2)

■キットパーツの取り付け

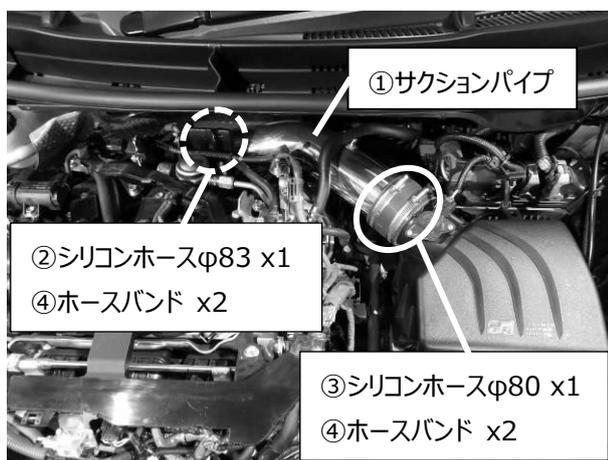


図 3

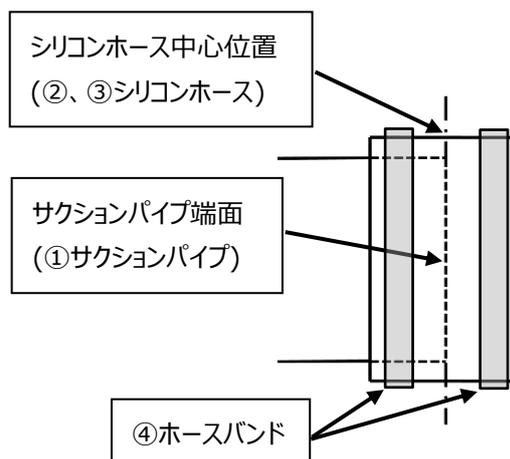


図 4

- 1) 付属の②及び③シリコンホースと④ホースバンドを使用し、①サクシヨンパイプを仮合わせして下さい。(図 3)
 ②シリコンホースφ83 はスロットルボディ側、③シリコンホースφ80 はエアクリーナー側に取り付けて下さい。
 ②及び③シリコンホースは、サクシヨンパイプ端面にシリコンホースの中心位置を合わせて取り付けして下さい。(図 4)
 この時②シリコンホースφ83 はスロットルボディ側にある純正のホースストッパー(突起部)にシリコンホースを接触させないで下さい。
 サクシヨンパイプ及びシリコンホースが脱落する恐れがありますので図 4 に従って組付けて下さい。
 ※サクシヨンパイプの取り付け方向に注意して下さい。
 ※すべてのホースバンドは仮止め状態にして下さい。



図 5

- 2) 前項で取り外した純正のホース類は付属の⑤結束バンドを使用して仮合わせして下さい。(図 5)
- 3) 各部品的位置を調整し、各部に干渉がないか確認を行ったのち、④ホースバンド 4 ケ所と⑤結束バンドの本締めを行って下さい。
- 4) バッテリーのマイナス端子を元の位置に取り付けて下さい。詳細については自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)の記載内容を確認し指示に従って作業を行って下さい。

以上でキットの取り付けは終了です。

■エンジンの始動にあたって

- ・必ず換気のよい場所で行って下さい。
- ・各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- ・配線、配管等が周辺の部品との干渉していないか確認して下さい。
可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。またボンネットを閉めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認して下さい。
- ・各部に不具合がないか、アイドル状態に異常はないか、テスト走行を行いエア漏れがないか等を確認して下さい。
もし異常や不具合があるようでしたらもう一度本取扱説明書をよく読み各部のチェックを行って下さい。

■装着後のお願い

- ・装着後は定期的に各部の緩みがないか点検・確認し、適宜調整して下さい。異常振動や異音などの症状が発生した場合や変形、破損を発見した場合はただちに使用を中止し走行を行わないで下さい。
走行中は安全な場所に停車し、ただちに点検して下さい。
- ・本製品をご使用になられている期間はこの取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は本製品に添付してお渡し下さい。
- ・キット取り付け後の自動車メーカーの保障につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

商品に関するお問い合わせ【ブリッツ サポートセンター】
月曜～金曜 AM 10:00～ PM 17:00 / 〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
TEL : 0422-60-2277 FAX : 0422-60-0066